御家譜

全

22

菅原系譜

宇庭　天穂日命十四世孫賜菅原姓
　　阿波守　従四位下　参議　式部卿

古人　遠江守　従四位下　一曰阿波守

清公　左京大夫　大学頭　文章博士
　　式部卿　従三位　播磨守

是善　大学頭　文章博士　左京大夫　刑部卿
　　参議　従三位

道真　右大將　左大辨　右大臣
從二位

高視　左大弁　大学頭　右大弁
從五位下

雅規　山城守　文章博士　和泉守
因幡守　從四位上　淡路守

周防守童名久松磨居尾州智多
郡下阿古居庄

資忠　右大弁　文章博士
從四位上

孝標　藏人頭　上總介　文章博士
從四位上

定義　大学頭　文章博士
從四位上

是綱　大学頭　大内記
正四位下

宣忠　典藥助
從五位下

長守　大学頭　文章博士
從四位上

為長　参議　正二位　大蔵卿

長成　参議　正二位　式部大輔　文章博士

清長　兵部卿　従三位　右京大夫

長俊　長門守　従四位

定長　兵衛尉　正六位　土佐守　文章博士

定範　左衛門尉　尾州智多郡目代

道定　久松弾正左衛門　従五位上

應永二十癸巳年三月足利尾張守高經以道定父定範之勤功使領尾州智多郡阿古居庄此所則先祖久松舊被配地也因茲世々以久松為氏後出足利家屬斯波家有軍忠本領阿古居七千餘貫地也家紋以梅鉢

定則　新左衛門　童名三郎

正勝　大膳大夫　從五位下

道勝　太郎左衛門　次郎兵衛　太郎兵衛　次郎兵衛

家継　次郎左衛門　太郎左衛門

定氏　左京進

詮定　太郎左衛門　實火野　一曰大野　一色兵部太輔　一曰兵部少輔　満貞　次子也　定氏無子以女配之　詮定墳墓在智多郡坂部村竜溪山洞雲院

範勝　源兵衛　民部大夫

定光　左京大夫　豊前守　有職之本

定益　肥前守　二郎　従五位下

定義　次郎左衛門　弥次郎　童名

牛之亟　号善貞入道

天文元辰年十月十日尚祀乃大寺月山浄土大禅定門

定俊　佐渡守　能登守　弥九郎

初長家或　俊勝

弥七郎　庄右衛門

定長　定長嫡子庄右衛門　定安　慶長

十七壬子年於伏見定勝約為

定重　臣與五百右衛門　助之亟　次兵衛　民部大輔

大禅定門

信俊　弥九郎　今子孫有俊、系譜文水野大膳女為信俊母

某　小金　早世

某　吉安　早世

信平　号賢意入道

信綱　又道良　称采女　三大夫

慶長十七壬子年於伏見

定勝約為臣仍不列系

女　嫁一色帯刀　今一色左兵衛尉也

康元　初勝元　三郎太郎　[illegible]

康俊　源三郎　[illegible]

女　名亀　称多却殿　一作高多　嫁松平與市郎忠

正忠　正卒嫁弟與次郎忠吉忠吉

定勝　三郎四郎　童名長福　[illegible]

卒嫁保科彈正忠正直

樋口左衛門尉隱岐守

女　嫁松平玄蕃頭家清

早世

女

廿代
廣忠公

廿代
家康公

康光　四郎殿

忠良　甲斐守　女

忠政　豊前守

延良　四郎殿

勝俊　豊前守　源三郎

勝政　豊前守

勝義　豊前守

勝易　豊前守

定勝　隠岐守

家元　慶長元年　家元郷多病故蟄居故世無知人　慶長八年卒年
有十四日卒　其元病故俗傳宗矢大居士

女子　荒川甲斐守頼宣正室入嫁時　家康公別腹也
後市場殿去　後嫁備中伊賀守忠次之嫡子
其後家酒井備後守忠利　室寛文元殿

女子　早逝　上野介廣高妻

女子　松平市正忠吉妻　忠吉死後再嫁保科肥後守正直
死後又嫁保科肥後守正直

約為臣仍不列系

今ノ色安藝守也

忠政　茶女

三郎太郎　天正四年十六日誕　慶長八年十月廿四日卒　法号正光院　今ノ摂津守
康明ノ祖

天文十三年甲辰年誕　天正十八年庚寅年四月廿日卒
法号善照院

作高　嫁　松平與市郎忠
弟與次郎忠吉忠吉
是為家康公之養子
三日長元院ノ先勝ノ祖也

卒嫁保科彈正忠正直

秘四位左衛門尉隠岐守

定勝

三郎四郎　童名長福　寛永元子年三月十四日
崇源院殿末魚源寺
至定勝源姓松平氏母水野左衛門大夫平忠政女始姓
廣忠公不婚之前懸尤河古居城主久松佐渡守定俊
二男四男之傳通ノ所殺是ノ
寄八三河目直ノ城主奥平久兵衛貞友女　白殺　法号松源院正保三丙戌年七月廿日

女　嫁　松平玄蕃頭家靖
寛永八年未年八月八日卒　法号天桂院

女　早世

女 名松 嫁松平丹波守康通 一曰重貞
（慶長八年卯月十日卒）

實松平玄蕃頭家清女佐渡守定俊為養女嫁本多豊後守康純以下四女皆佐渡守庶女也

女 嫁浅野采女正長重 芸州廣島家

女 嫁松平主殿頭忠利 源清和

平姓 科 林 正 左 正

女 嫁成田左馬助氏軌

女 名松尾 嫁服部石見守正成
（述名長上正成正勇 永十三丙子年八月二十七日辛巳五十中文 嫁来名照正之 法号崇松院 服部丹後正保 服部半蔵正重 血脉相續）

定吉 遠江守 一定 又定善 文国
（天正十三乙酉年 法号日照 遠州掛川城長八郎印時十月十日辛巳十九歳 付領知寺嫁 林遠州塚）

從五位下

從四位下侍從隱岐守 初称定行

定重 河内守 童名 刑部
（号勝山 真常院殿寛文八申年十月十日伊与国松山備信寺）

寛永九壬申年二月十日辛酉州来名三十六歳法号永照院日光照泉寺長門守及教員等ノ祖

定綱　従四位下　四郎　越中守　童名三郎

女　名北左　亦奈阿　家康公為類女嫁松平土佐守忠我　長高智城主也慶長十石地頂戴九壬申年二月十三日辛未深川天岸寺法号光照院

定實　従五位下　信濃守　一曰定国　或定真　童名国助　又長十郎

女　名紀為　亦麻牟　嫁中川内膳正久盛　豊後岡ノ城主也元禄三庚午年二月十五日辛卯今九歳葬其田大増寺法号光顕院

女　名紀久　延宝五丁巳年八月九日辛未法号光寿院葬浅野龍宝寺　嫁酒井阿波守忠行　播州姫路ノ城主也

定房　従四位下　侍従　美作守　童名主膳　寛永治ノ城主延宝四丙辰年十二月二十八日辛酉歳深川天岸寺ニ葬法号定相院殿

女　名通流　嫁阿部對馬守重次　武州岩槻ノ城主　正保二乙酉年十二月四日辛酉法号正寿院葬傳通院

定政　従五位下　能登守　童名吉五郎　三次刈屋城主慶安四辛卯年七月名日遷世号不伯寛文十二壬子年十二月二十四日辛酉松山六十三歳法号廣嚴院葬松山常信寺　松平藩十郎左衛門等ノ祖

女　名玉　母村知氏ノ女延宝七己未年十二月七日辛酉法号清光院　嫁池田備後守恒元　備前国山ノ城主

源姓一色氏系

位在第六代

清和天皇

文德天皇第四太子諱惟仁天安二年戊寅生月七日九歲而即位治世十八年貞觀元年丙申十二月廿五日讓位元慶四年庚辰十月廿四日薨年四十六葬水尾山

貞純親王

貞觀十六年丙子十月廿七日薨

号桃園親王

三代

經基王

參議式部卿從四位下鎮守府將軍贈

源姓号六孫王

滿快

從五位上相模守

滿仲

武蔵守

滿重

左門小田小嶋

足助之祖

滿季

武蔵守

從五位上

滿政

鎮守府將軍

治部大輔

滿實

廣綱

從四位下

鎮守府

賴範

戶嶌之祖

賴平

從五位上大蔵權頭

武蔵守

賴信

征夷將軍

源珍

多田法眼義女尤

悪僧

賴親

大和守

從四位下

賴光

鎮守府將軍

正四位下

六代 **頼義** 従五位下 討安倍貞任叙正四位下任陸奥守為鎮守府将軍 永保二年十二月卒 年八十八歳 将軍伊与守

- **頼清** 肥後守 井上之祖
- **頼季** 栗生田 仏 村上 千田等之祖
- **義政** 国井之祖
- **狭響** 阿闍梨
- 女子
- **義隆** 号木次六郎
- **義時** 左兵衛尉 従四位下法名義
- **為義** 四号六條判官 式部大夫 母本母有細女 新田 久安六年下向足利別宮
- **義国** 七代 式部大夫 徳川足利之祖
- **義忠** 河内判官
- **義親** 対馬守
- **義朝** 馬頭 従四位 大政大臣
- **義平** 号悪源太
- **朝長** 中宮大夫進
- **頼朝** 従五位 左兵衛督 右大将 右大臣
- **頼家** 従五位 左兵衛督 右大臣
- **実朝** 征夷将軍 右大臣

- **義康** 足利判官 従五位下
- **国康** 左兵衛督
- **義重** 六代 新田寺住職主 太郎上西 従五位下 大炊助 新田 新更 従五位下 建仁三年 正月十四日卒 六十八歳 大炊殿 或建保 法名信
- **義兼** 上総介 従四位下
- **義清** 足利 新田判官 仁木 細川之祖
- **義純** 従四位下 岩松 畠山之祖
- **義氏** 左馬頭 北條 従四位下 号法華寺 時政女
- **義助** 新田太郎 里見之祖
- **義乱** 桃井之祖
- **義季** 号得川二郎 住吉新田 建久三年 大臣家両度上洛 為鎮西 建仁三年 内六年 月卒
- **義範** 号山名三郎 山名之祖
- **義俊** 新田太郎 里見之祖
- **長氏** 吉良之祖
- **茶氏** 宮内少輔 号平石殿 又号吉祥寺
- **義継**

義房 新田蔵人

政義 新田太郎

政氏 新田又太郎

基氏 新田太郎

朝氏 新田南太郎

氏光 新田

義員 正四位上左中将右兵衛督 播磨守

十代 頼氏 世良田下野守

教氏 世良田次郎

家持 別本無此人

頼国 寛弟 阿波守

佛宗 長岡寺長老

十代 満義 弥次郎 後号江田 [illegible]

政義 右京亮 [illegible]

親李 修理進

有親 左京亮 法名 長阿弥

親氏 松平太郎左衛門尉 法名順阿弥

恭親 未詳 内尉同用全

信光 和泉守

親忠 左京亮

長親 蔵人

信忠 左京 蔵人

清康 次郎三郎

廣忠 岡崎四郎

家康 源家中興清和天皇二十五代大政大臣 従一位征夷將軍号東照大権現

家氏 尾張守 斯波之祖

義利 廣沢太郎

義顕 号弥次郎 渋川之祖

家宗 尾張守 従五位下

頼氏 泊ノ大浦 号吉祥寺

家真 次郎

頼茂 四郎 石堂之祖

義辨 大夫法師 上野之祖

高經 修理大夫 執権

義重 従三位 左兵衛

義將 左門佐

氏頼 左三門佐 号玉堂殿

氏經 左京大夫 九州探題

家長 陸奥守

公深 大夫法師 一色之祖

範氏 一色次郎

満直 宮内卿

義範 兵ノ小輔

賢實 宮内卿 小俣之祖

基氏 賀ノ六郎 賀ノ祖

直氏 右京

氏兼 阿波守 宮内少輔

持範

覚海 師法師

範光 左馬刀 修理大夫

詮範 左京大夫

満範 舊刀

家持 伊与守 紀伊国守

範房

詮光 右馬刀

満真 兵ノ少輔 因應仁乱為功 之賞領尾州智多郡

貞氏 讃岐守 従五位下号 清水寺

満氏 式ノ大輔 尾州智多郡領

満重 左三門尉

貞範 帯刀頃 大野住

光真 宮内少輔

義高 左馬助 号円福寺殿

氏勝 式ノ大輔 喜田ニ住

範重 左三門尉

尊氏 征夷將軍号 等持院殿 [illegible]

直義 從二位兵衛督 号日本將軍 大林寺殿

範直 左左門尉

詮勝 帶刀頂阿古居住 妻父松佐渡守女 將足勝妹

義詮 征夷將軍号 宝篋院殿

義滿 大政大臣從一位右大將 号鹿苑院殿

義時 從一位内大臣征夷將軍 号勝定院殿一曰作持

義量 從一位征夷將軍 号長得院殿

義教 從一位左大臣 号普廣院殿善山

義勝 從一位征夷將軍早世 号慶雲院殿

義政 從一位左大臣征夷將軍 号慈照院殿

義尚 正二位右大將 号常得院殿一得作德

政知 從三位左兵衛督 号童勝院殿

義高 初義通或義澄春嚴院 還俗号法住院殿

義村 於京都改義植征夷將軍 号惠林院殿

義清 万松院殿 清當作晴

義親 今川殿左馬頭大政大臣 号大智院殿

義輝 初義藤 号光源院殿

義昭 相山一作昌山 号霊陽院殿

詮定 太郎左衛門尉 從是世〻継久松家則一色兵部少輔満貞之次男也久松左京進 無嗣子以詮定妻左京進定氏女

勝直 左衛門 勝政 柴隱 妻奥平三郎兵衛女 勝置 郎左衛門 妻伊倉門女

自是以下世臣仕當家故載于歴仕録不列于此矣

定俊

久松佐渡守定俊 一俊勝又長家 童名弥九郎 号次郎左衛門 姓菅原氏 久松天穂日命十四世孫尾州智多郡阿古居主弥次郎定義男也 天文三甲午年生 及長仕織田信長及信秀 属水野右衛門大夫忠政 守苅屋小川両城以忠政女妻之 傳通院殿是也 則家康公実母 忠政女也 忠公絶縁而廣 再嫁久松佐渡守定俊也 永禄三庚申年家康公為傳通院殿對面 来定俊喜 献長刀螺貝 同年五月引率定俊軍勢 交刈谷軍兵 從家康公攻叁州山中 醫王山砦 定俊先登 敵兵以長柄鎗衝定俊肩 一曰綿嚙 定俊截其柄直入砦 放火呼砦 既崩 衆兵從入砦 遂陷 同五壬戌年今川氏真以鵜殿長昭令守叁州西郡城 家康公命定俊使攻撃

之定俊遂拔西郡城一說服部其計殿之城云同六癸亥年
家康公以西郡為東叅河之口賜定俊于然今川氏真欲
復之屢攻定俊仍堅守之後定俊與此城於三郎太郎康
九定俊則行守于岡崎城以長子弥九郎信俊令居阿古
居城天正十五丁亥年三月十三日卒齡五十四歲葬于
叅州宝飯郡清田村梅林山安樂寺法號陽光院殿華林
崇心大居士

定俊娶水野右衛門大忠政女生三男四女

康元　三郎太郎初曰勝九因幡守
康俊　源三郎　豊前守
定勝　三郎四郎　隱岐守
女　名亀曰多却殿　嫁松平與一郎忠正忠正卒嫁弟與次郎忠
吉忠吉卒嫁保科弾正忠正直
女　嫁松平玄蕃頭家清
女　早世
女　私　嫁松平丹波守康通一曰重負

又妾某氏生一男一女

信俊　弥九郎則長男康元庶兄也今子孫所傳系
譜以水野大膳女為信俊母
女　嫁一色帶刀今藝守祖也安
又親松平玄蕃頭家清女四人為子
女　嫁本多豊後守康純
女　嫁浅野采女正長重

女　嫁松平主殿頭忠利

女　嫁成田左馬助氏範　入道泰高　霜夢奇

源家久松一色系圖

人皇五十六代

清和天皇

入皇五十七代

陽成院

貞純親王

鎮守府將軍始賜源姓号六孫王

經基王

從四位下鎮守府將軍号多田院

滿仲

從四位下河内守鎮守府將軍

頼信

從四位下伊与守鎮守府將軍

頼義

從四位下陸奥守鎮守府將軍号八幡太郎

義家

從五位下武蔵守式部大夫

義国

從五位下足利判官

義康

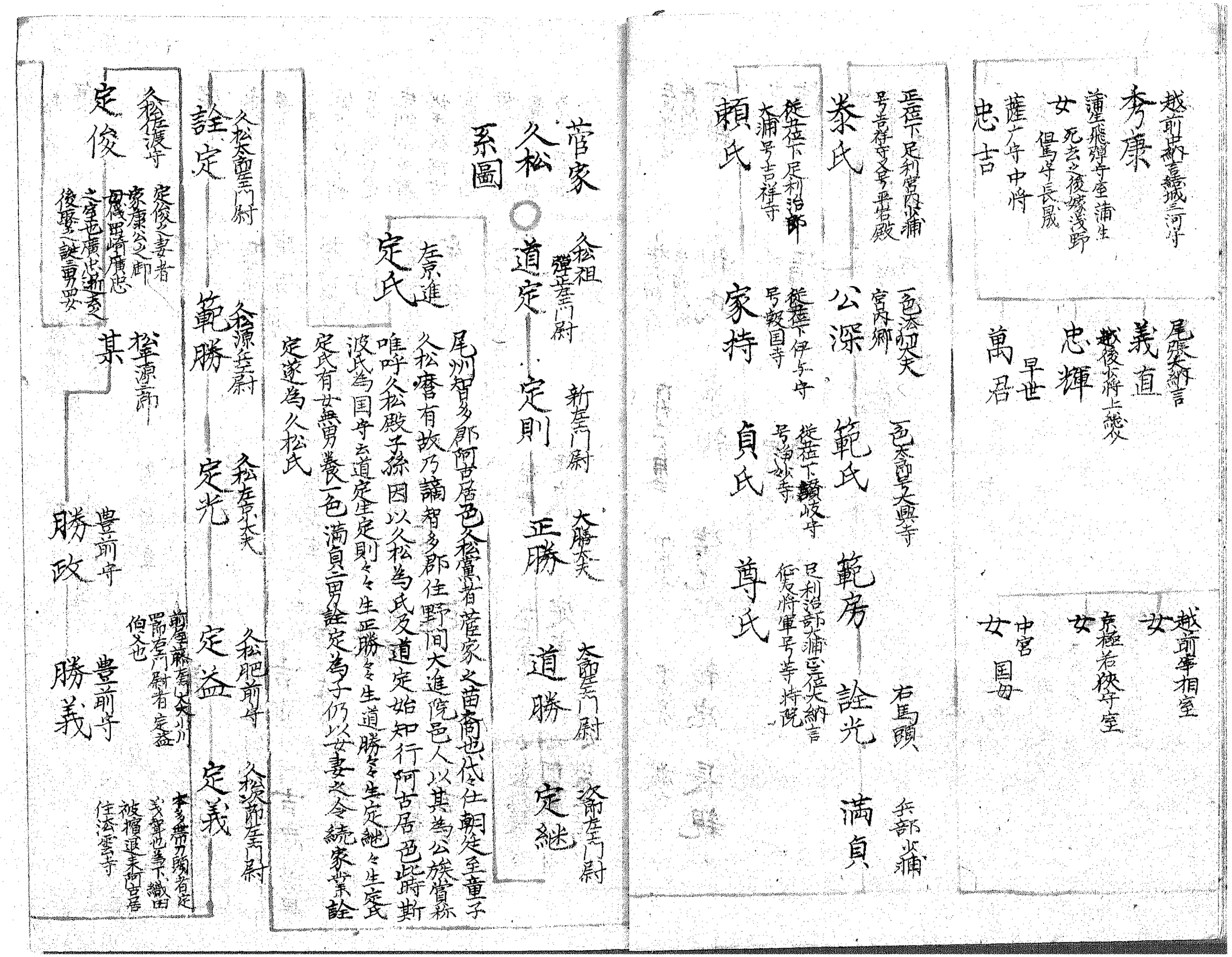
從四位下上総介号法華寺

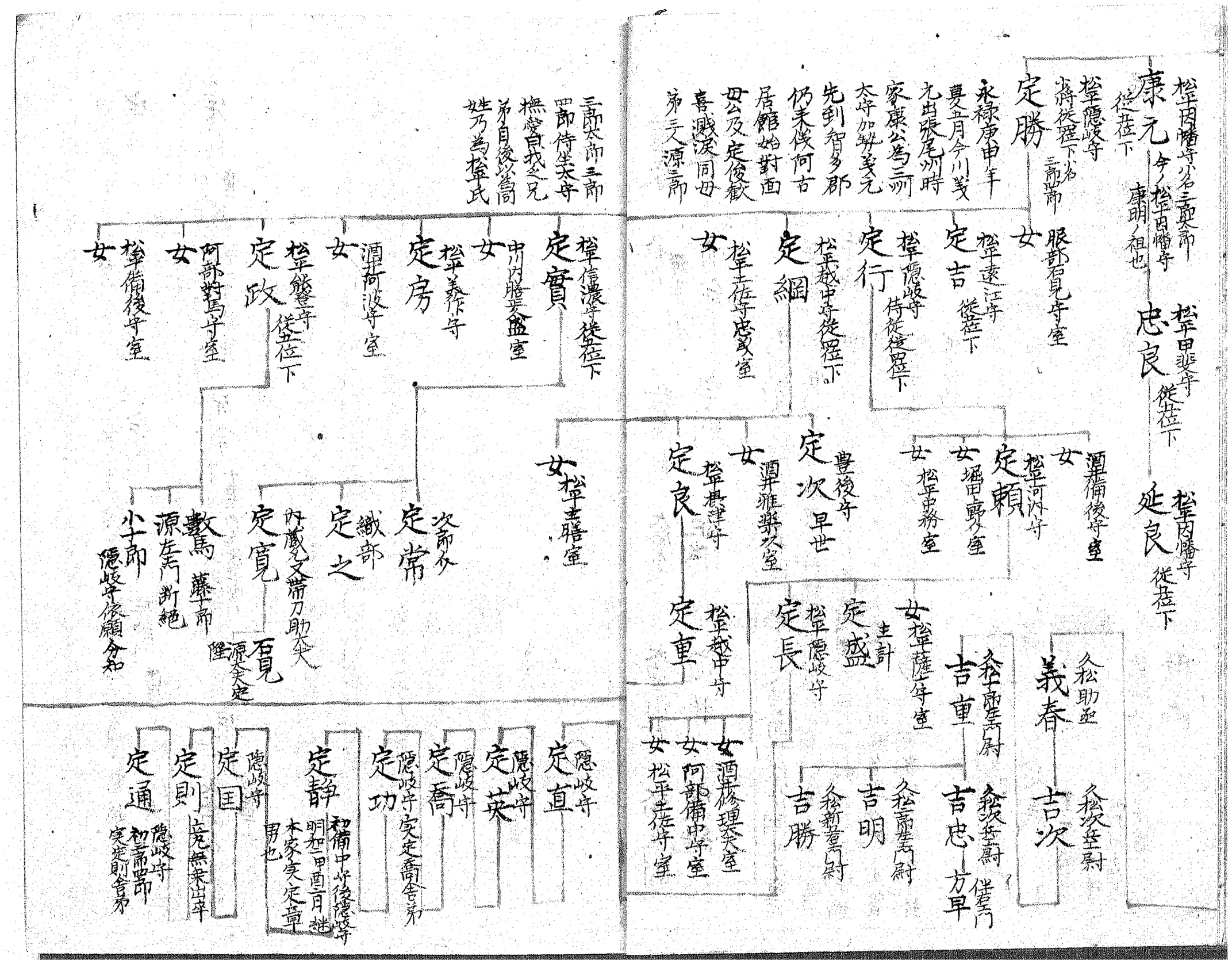
義兼

從四位下足利左馬頭

義氏

- 為義（従五位下左衛門尉）
  - 義朝（下野国ノ贈内大臣正五位）
    - 頼朝（正五位大納言右大将征夷大将軍）
    - 義重（従五位下新田太郎大炊助法名上西）
      - 義季
      - 新田九郎蔵人 義兼（下上）
  - 義賢（帯刀左衛門尉 義仲 木曾冠者左馬頭朝日将軍）
- 義房（新田）
  - 政義（新田）
    - 政氏（新田）
      - 基氏（新田）
        - 朝氏（新田）
- 氏光（新田）
  - 義貞（正五位上左中将左兵衛督播磨守）
- 頼氏（世良田二郎 世良田三郎）
  - 教氏
    - 満義（弥次郎）
      - 政義（右京亮 修理進）
      - 親季
  - 家持（梨無光）
- 有親（左京亮法名長阿弥）
  - 親氏（従六位上内府法名浄願阿弥）
    - 恭親（和泉守）
      - 信光
        - 親忠（蔵人）
        - 長親
- 信忠（左京蔵人）
  - 清康（次郎三郎）
    - 廣忠（四郎三郎）
      - 家康（源家中興清和天皇十代 大政大臣従一位征夷大将軍号東照大権現）
        - 秀忠（大政大臣従一位征夷大将軍号大猷院）
          - 家光（左大臣従一位征夷大将軍号大献院）
            - 家綱（左馬頭 右馬頭）
            - 忠長（大納言正三位駿河守）
            - 女（右大臣秀頼家後嫁 本多中書）
            - 女（賀茂中納言利光室）
- 某（四郎三郎）
  - 奥平美作守室
  - 女（紫式部室氏直亮忠之後嫁池田三左衛門輝政）
- 頼房（水戸中納言）
- 宣（紀伊大納言）


菅家
久松
系圖
久松祖 弾左衛門尉
道定
定則
新左衛門尉
大勝太夫
正勝
大蔵左衛門尉
道勝
斎左衛門尉
定継
左京進
定氏
尾州智多郡阿古居邑久松薫者蓮家之苗裔也代々仕朝廷至童子久松嘗有故乃謫智多郡住野間大進院邑人以其為公族賞称唯呼久松殿子孫因以久松為氏及道定始知行阿古居邑此時斯波氏為国守去道定生定則々々生正勝々々生道勝々々生定継々々生定氏定氏有女無男養一色満貞二男詮定為子仍以女妻之令続家業詮定遂為久松氏
久松太郎左衛門尉
詮定
久源左衛尉
範勝
久松左京大夫
定光
久松肥前守
定益
久松筑前守
定義
定俊之妻者家康公之御母伊奥崎廣忠之室也廣忠新妻後娶誕男母安
久松左衛門尉
定俊
松平源蔵
某
豊前守
勝政
豊前守
勝義
前名藤右衛門尉定俊之弟也善下織田信長罷左衛門尉有定益伯父也
本多帯刀頭者定俊之聟也善下織田被擯退未詳古居住浜雲寺
正徳下足利宮内少輔号吉祥寺之号平君殿
桑氏
従五位下足利治部大輔号吉祥寺
頼氏
一色治部大夫宮内卿
公深
従五位下伊与守号報国寺
家持
一色太郎左衛門大興寺
範氏
従五位下讃岐守号海妙寺
貞氏
足利治部大輔正従五位下納言征夷将軍号等持院
範房
尊氏
右馬頭
詮光
兵部少輔
満貞
尾張大納言
義直
越後大将上総
忠輝
早世
萬君
越前中将直嗣城三河守
秀康
蒲生飛弾守室浦生女死去之後嫁浅野但馬守長晟
蓮丸
中将
忠吉
越前宰相室
女
京極若狭守室
女
中宮
国母


桜井播守公名三郎兵部
康元 今ノ桜井播守 康明ノ祖也 従五位下
桜井甲斐守 忠良 従五位下
桜井播守 延良 従五位下
桜井隠岐守 侍従五位下 名三郎兵部
定勝
永禄庚申年 夏月今川義元 尤出張尾州時 家康公為三河 太守加勢義元 先到智多郡 仍来伐阿古 居館始対面 母公及定俊歓 喜涙流同母 弟三人源三郎
服部右兵衛守室
女
桜井遠江守 従五位下
定吉
桜井隠岐守 侍従五位下
定行
桜井越中守 従五位下
定綱
桜井土佐守忠良室
女
桜井備後守室
女
酒井雅楽頭室
桜井河内守
定頼
女
堀田摂津守室
女 桜井中務室
豊後守
定次 早世
桜井隠岐守
定長
桜井越中守
定盛 主計
桜井薩摩守室
女
久松助丞
義春
久松次左衛尉
吉次
久松兵部少輔
吉重
久松次左衛尉 備後門
吉忠 方早
久松兵部少輔
吉明
久松新蔵人尉
吉勝
女酒井摂津守室
女阿部備中守室
女桜井土佐守室
桜井備後守室
定直
桜井隠岐守
定英
桜井隠岐守
定喬
桜井隠岐守 実定喬舎弟
定功
桜井備後守 隠岐守
定静 明智甲斐守 本家実定章 男也
桜井隠岐守
定国
桜井隠岐守 初兵部少輔 実定則舎弟
定則 桜井隠岐守 定通
桜井備後守室
女
桜井信濃守 従五位下
定實
桜井内膳室
女
桜井義作守
定房
酒井河内守室
女
桜井雅楽頭 従五位下
定政
阿部対馬守室
女
桜井備後守室
女桜井主膳室
次郎次
定常
織部
定之
内蔵之丞 帯刀助実
定寛
源左衛門定隆
數馬 藤兵衛
源左衛門 断絶
小十郎
隠岐守依願分知
三郎太郎三郎
四郎侍従太守
撫愛自我之兄
弟自後以為同
姓乃為桜井氏

因幡守
定達

越中守
定輝

越中守吳定達舍弟
定儀

越中守松平大学頭貞勇 越中守
定賢 従位下

定邦 従四位下

定信 越中守 初上総介従四位少将 童名賢丸 致仕号楽翁

定永 越中守 初式部太輔 童名太郎丸 従位少将

定和 永命 後寅太郎 従位下 近江守

桓武源定房二男

定綱 宗綱 伊勢守 伊勢之祖 定房之子 後改定綱 従五位下 越前守 初名義忠 後改定綱 帰京

桓武源氏系図 西園寺法華寺源氏 元孫 元年十月 寿永元年 吉野 源氏

興平 興平 興平

[illegible]

一同　[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

豊浦　後花園下　豊後守　初名[illegible]

母[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

定良　後花園下　摂津守　初名[illegible]　後改[illegible]

[illegible]

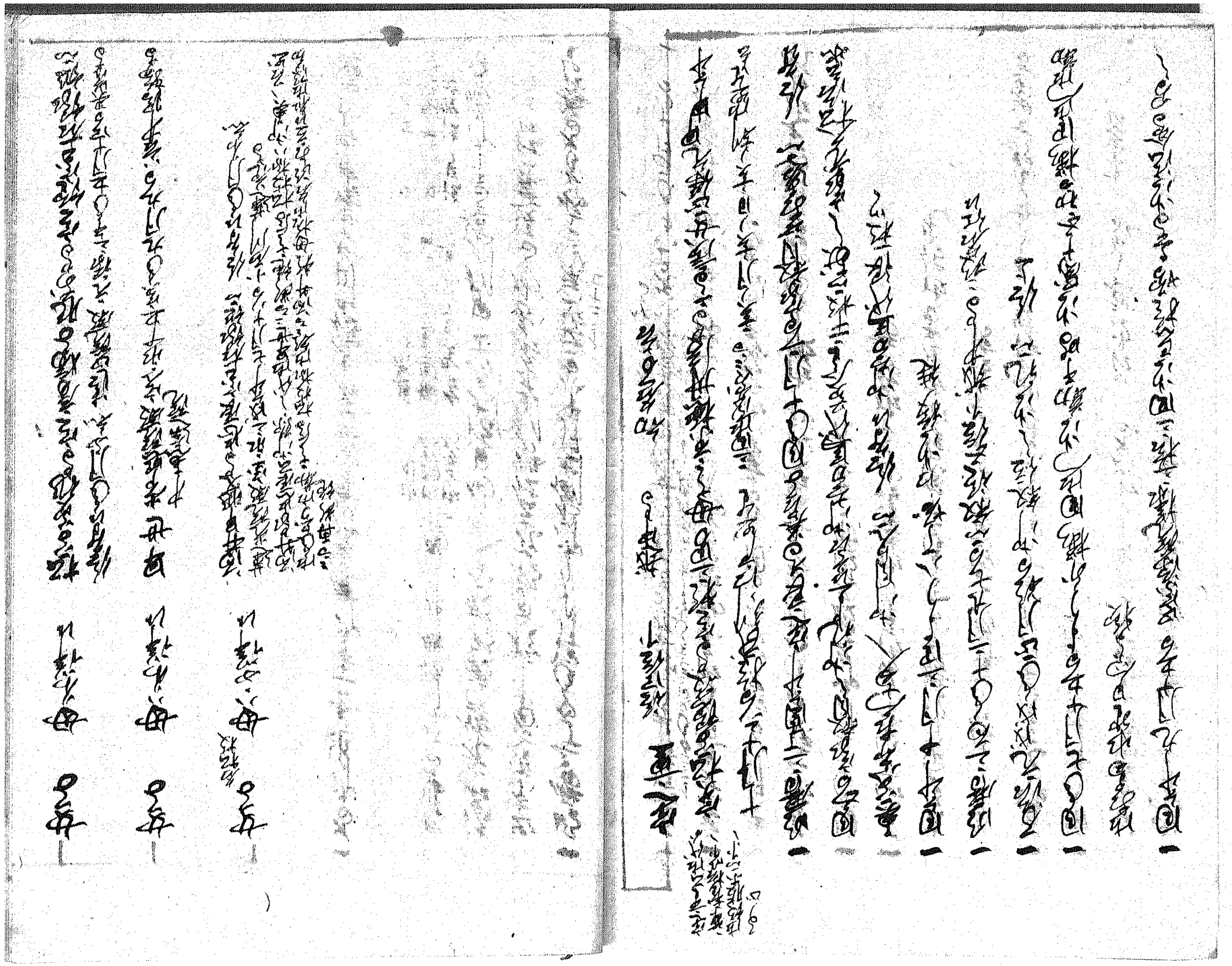
母[illegible]

[illegible]

一宝永十四年浪人江戸江出奔仕
一宝永六年辛丑八月新吉初出仕
一正徳元申年八月御暇仕
一正徳二年壬辰十二月四日二叙従五位下 摂津守ニ成仕
一兼起元年己巳二月廿五日家督ニ付 仕
一同年六月家督ニ付初而御目見仕 御目見ニ付 御馬一疋
家光公御代ニ成 天文年ニ成 馬代沼一枚ヲ献上
一兼起二年壬午御家督ニ付初而御暇ニ成 御馬一疋ニ成 御服一
御馬
一兼起六年丙申御家督ニ付 御馬代黄金十両 御服二領献
一兼起六甲年松平伊豆守殿女 後戸田氏再縁

一明暦二年丙申閏七月十八日 (二十七歳) 病死 法名 養性
京 泉涌寺 塔頭 光明院 仕
法名 光明院殿 教誉 [illegible] 日法大居士 別人遠忌 御病
理 [illegible] 御位牌 [illegible] 一可 日 一安院 法号 法性院
[illegible] 増田 [illegible] 一可 日 一安院 法号 法性院
[illegible] 長谷 [illegible] 堅 [illegible] 蓮心院

一右御遺骨一寺御建立御寄附二百石 光徳山 [illegible] 塔中名五人 [illegible]



[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [

[illegible]

一同ハ[illegible]

一同ハ[illegible]

一同ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一同○月二百四拾九人　沖長代ニ　伯耆ニ

一元禄十一寅○三月二百五拾石　出雲

一同○六月十二百五拾九石　同○七月松平出羽守殿ヲ以ト書代

一同○十二月十日京町焼　西出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出川板同七

白鷺石橋田宗右衛門

一同○河川崩ル　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　宮代ニ出雲ヶ浦ヶ辰ニ

初代田義ヲ松平出羽守ヲ以　出雲ヶ浦ヶ辰ニ

一元禄十二卯○十九月　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　新規ニ再被申渡ニ　男小男婦

株塔伯母住寄ヲ他ヲ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　伯耆

一同○十月二百五拾九石　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　濱町井ヲ大和守殿　出雲ヶ浦ヶ辰ニ

伯耆ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　大和守殿　出雲ヶ浦ヶ辰ニ

出雲ヶ浦ヶ辰ニ　同○十二月九百五拾石　濱町井ヲ　出川板

一同十二月廿九日　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　沖長代ニ　伯耆

一同○十二月廿九日　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　沖長代ニ　伯耆

一同○沖河川崩ル　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ

一同○六月十二百五拾九石　大和守殿　出雲ヶ浦ヶ辰ニ

一同○七月　濱町井ヲ

一同○十二月廿九日　大和守殿　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　大和守殿

一元禄十四辛巳○三月　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ

月二百五拾石　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ

矢ヶ谷ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　伯耆ニ　秋元但馬守ヲ以　伯耆ニ　三月

出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　同○春ヶ辰ニ　城焼

三月廿九日　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　同十

二百四拾ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　同十

二月十九日　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ　出雲ヶ浦ヶ辰ニ

[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　

[illegible]

一同[illegible]

一[illegible]

一同[illegible]

一[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同

一同年十二月幕府小城大学殿様ニ被仰付候
佐賀江出勤相成候ニ付備前守様
一宝永元年〇二月九日出羽国ニ大地震有之
以来出羽国酒田ニ乱入ノ盗賊捕ル
一同〇月出羽国新庄藩ニ
一同〇月十日幕府出羽国酒田
在番ニ相勤候ニ付
一同〇月日六郎様御用ニ付
被仰付
一同年十二月九日酒田ニ
一同〇月十日幕府出羽国酒田
一宝永七寅年二月晦日出羽中山
一同〇月十日野村増左衛門
中嶋忠兵衛横目ニ
候ニ付
合三百七十六人
一同〇月晦日野村増左衛門一族任
佐賀ニ

一同年十二月九日
沙汰有之
一同〇月十日
一同年十月十日
一宝永七寅年二月晦日出羽中山
一同〇月十日野村増左衛門
中嶋忠兵衛横目ニ
候ニ付
合三百七十六人
一同〇月晦日野村増左衛門一族任
佐賀ニ

一同○七月十五日、越後国二郡口所替ニ付　御書付
一宝永八辛卯○二月廿五日越後国市振浦ニ異国船
不審ニ付、御書付
一同○三月九日、新潟ニ異国船ニ付、御書付
一正徳元卯○二月十五日、浦賀ニ異国船ニ付、御書付
一同○七月朔日、新潟ニ異国船ニ付、御書付
一同○十月、新潟ニ異国船ニ付、御書付
一同○十二月十五日、神田橋内ニ異国船ニ付、御書付
一同○十二月、品川ニ異国船ニ付、御書付
一享和元酉○二月、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一同○二月九日、新潟ニ異国船ニ付、御書付
一同○十二月十五日、品川ニ異国船ニ付、御書付

異名長崎
二百五十両
俵ニ付納
宝永七寅年
十二月廿五日
高田宗兵衛
二百五十両俵ニ付納

一同○閏七月十五日、病気ニ付、御書付
一同○八月九日、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一同○九月十五日、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一同○十二月十五日、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一同○十二月、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一同○十二月十五日、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一同○九月十五日、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一同○十二月十五日、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一同○十二月、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一同○十二月十五日、長崎ニ異国船ニ付、御書付
一正徳六申○正月十五日、江戸ニ異国船ニ付、御書付

[illegible]

[illegible]

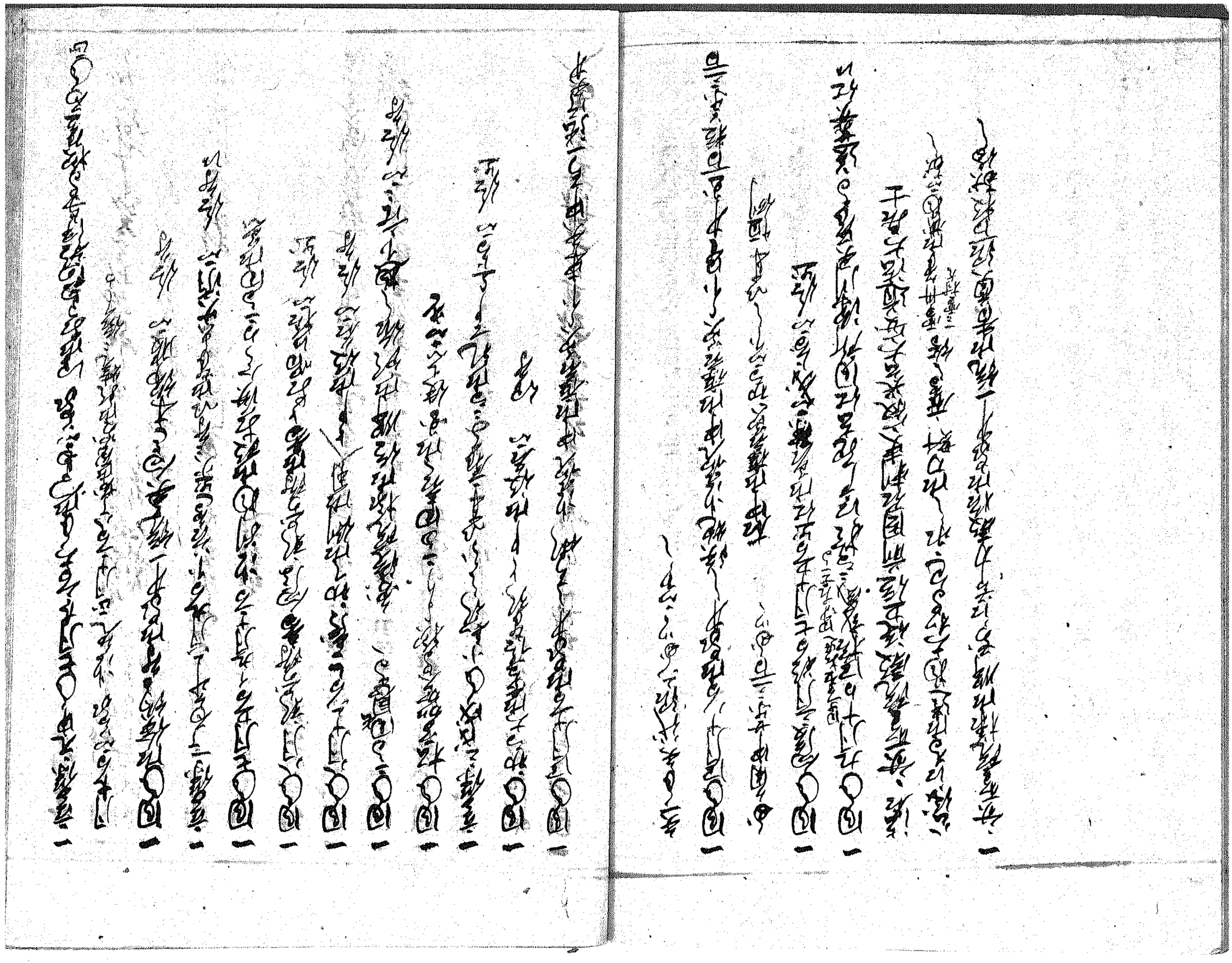
[illegible]

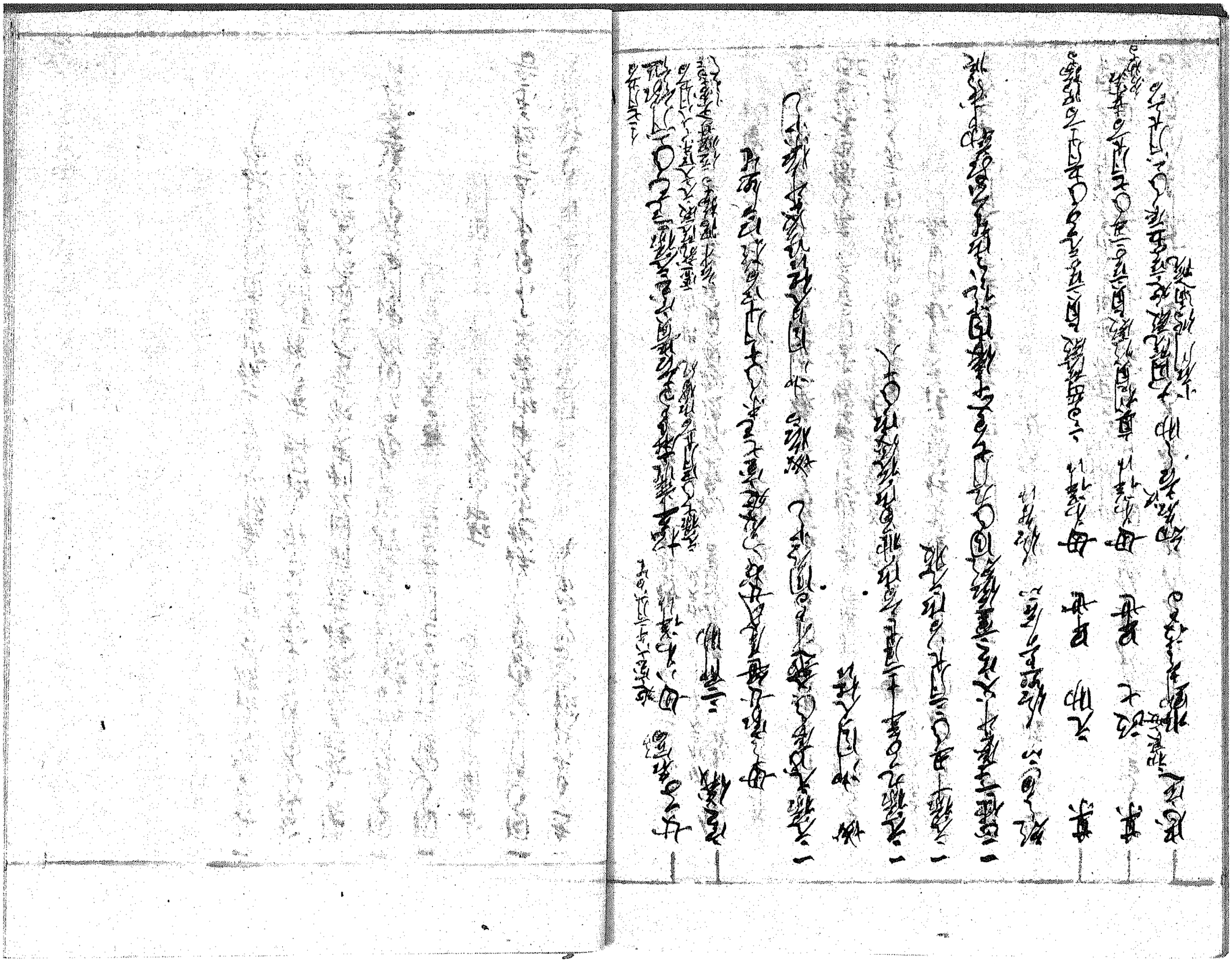
[illegible]

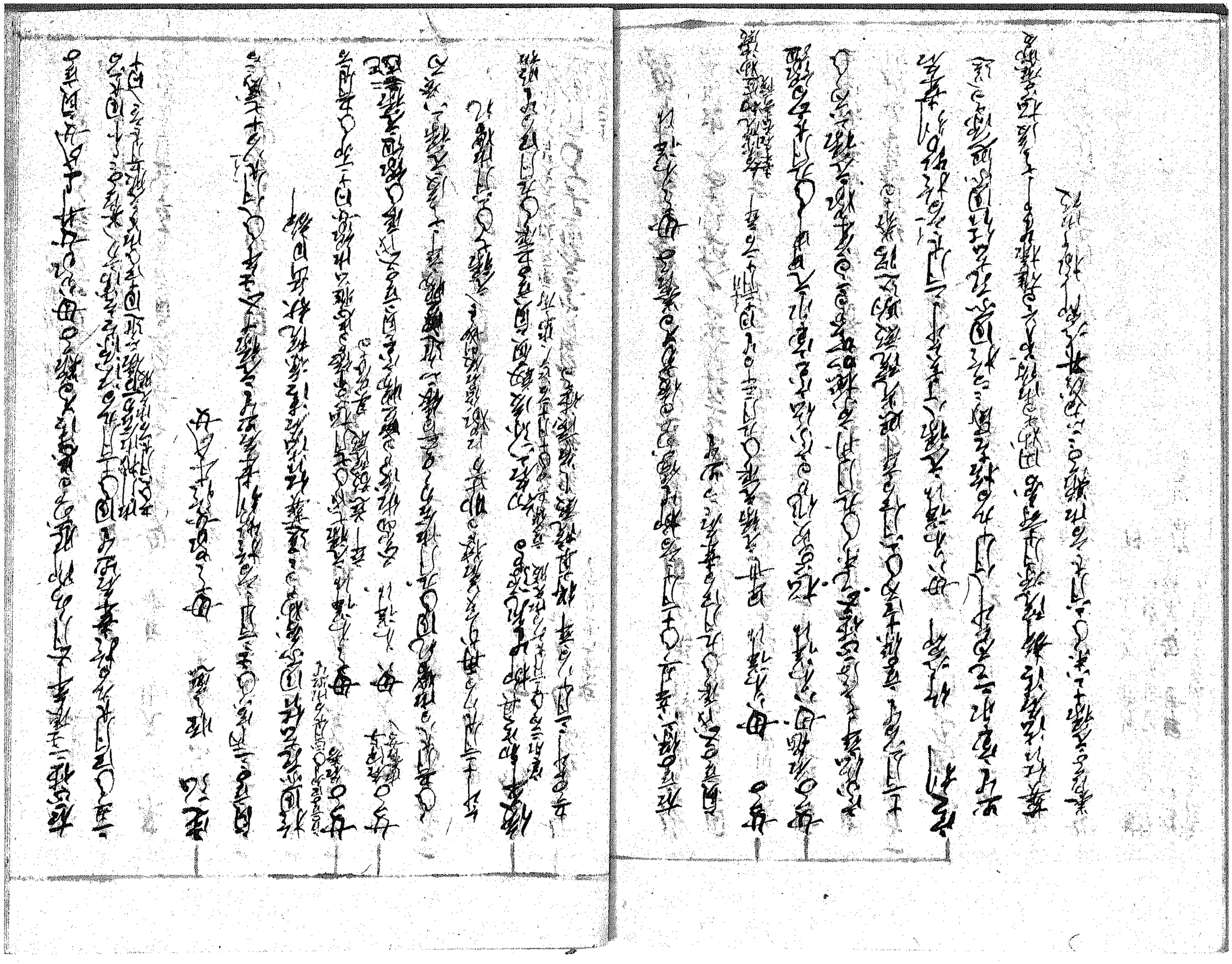
一　[illegible]

一　[illegible]

一　







[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

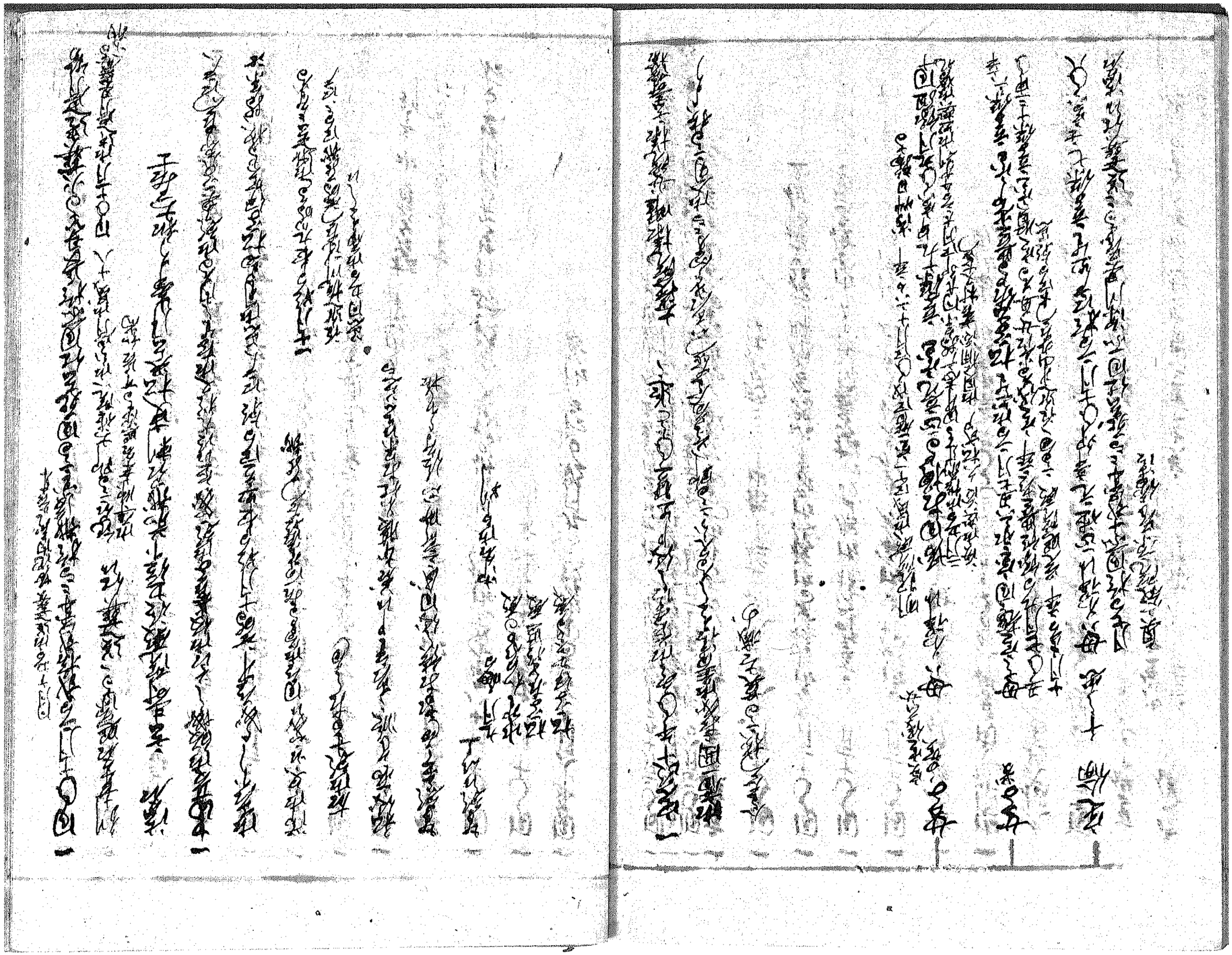
一　[illegible]

[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　



[illegible]

一同ハ[illegible]

一同ハ[illegible]

一同ハ[illegible]

一[illegible]

一同ハ[illegible]

一同ハ[illegible]

一同ハ

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一

定資　信濃守　藤中納言　知行方門

實松平左衛門尉頼貞二男　母松平氏女　天保七年十月十日誕生

天保七丙申年十月十日　一条殿

御家司沙汰　幾作様ニ被記　院様ニ

一　同保十二丙年年十二月十日　定俄ニ奉養　同月十九日初参　沙汰同院

一　同保十二丁未年十月十八日　家督ニ　信濃守ニ　同月十九日　家督宣旨　上ニ被成

上物ニ例ニ通　品被高　村文ニ　久松式部大輔　沙汰同人　信濃守

一　同十二月十日　従　禁中ニ　被成　先代ニ　信濃守

一　同十二月十八日　叙従五位下　越前守ニ　設名　信濃　同月十九日

一　同保十三戊申年二月十日　献上馬　赤毛ニ　被成頼　四時之

一　同十月十日　家督宣旨　従　禁中ニ　被成　信濃守ニ　同月十九日

久世右中将殿ニ被

一　同十月十日　参内　被仰出　従　禁中ニ

一　同十月十日　従　禁中ニ　被仰出　信濃守

一　同十月十日　従　禁中ニ　被仰出　信濃守

一　同保十四己酉年二月十日　参内　被仰出　信濃守

一　同二月十日　従　禁中ニ　被仰出　信濃守

一　同二月十日　従　院ニ　被仰出　信濃守

一　同二月十日　従　院ニ　被仰出　信濃守　馬場初ニ　被成　日光ニ　沙汰　信濃守

言　同　出仕

一　同保十五庚戌年　信濃守　従　禁中ニ　被仰出　上巳節会

上巳節会　信濃守

一　同月十日　従　禁中ニ　被仰出　病気　信濃守

一　同二月　従　禁中ニ　被仰出　病気　信濃守

一　同七月　従　禁中ニ　病気　被仰出　信濃守　十日　日光ニ　九

月次令度出米勘出礼石仕上

一同十二月七百五石通出用捨米〻不

一京保十七子二月七百石寄院拾沖百四石八院院宮湯料並殿堂の造殿

郡村増高〻実東叡山東四院令寄院三ヶ間絵真寸法代

一同年十月七百大石出米書付絵図桂原式拾間拾五間六尺

十五石三斗勘

一同　二ヶ間出用米五百俵出代拾五両拾十月七百出越

一京保八卯二月十五日寄ヶ寄ヶ

十万七百三十石七斗出米合　村数五百四十六村

出米三十万石　村数五百四十六村

一同六月十五日出米ヶ村新田検

一同十二月　出用捨米ヶ不〻

一京保十九寅二月七百勘書〻出〻院一ヶ間用捨米ヶ不〻合ヶ仕

一同五月七百二日出米ヶ六月捨ヶ出米ヶ

一同八月十五日出米ヶ

一同十月七百五石出米ヶ

一同十月七百五石通出用捨米ヶ不〻

一京保二午年卯六月十五日出帳出御物出米

一同　雲　象之御拾宝ヶ

一元文元辰五月七百二ヶ間出米ヶ五月捨ヶ出米ヶ

火ヶ出高ヶ

一同十月七百五石毎出用捨米ヶ不

一同十二月　出府出病元基

宝暦十三未七月七百年　宝暦十三未七月七百年

浅草院宝暦

[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一　

[illegible]

一寛保元酉ノ年一信州松代迄奏ス町奉行ヨリ

一同ノ月西ノ丸ヨリ出ス　御使番

一同ノ六月十日出帆同十六日紀ノ国ニ出ス

一同　沖船任沖ノ任ノ分江戸ニ出使ス井上筑前

一同ノ七月十日出ス　[illegible]

言ヨリ　[illegible]

同ノ九日出ス

一同ノ十月[illegible]　上意ニ列ル所ノ

御使高[illegible]

一同年十月十八日浦町中屋敷ニ[illegible]

[illegible]

一同ノ十月[illegible]　列ル所ノ

[illegible]

一寛保二壬戌ノ二月十日越後ニ[illegible]

[illegible]

一同ノ二月十日[illegible]

一同ノ二月九日[illegible]

[illegible]

一同ノ六月十日出ス　江戸[illegible]

[illegible]

一同〇八月八日出羽守家綱公逝去之意　仙

一同〇八月五日　家綱院殿御不幸

一同〇十二月廿五日三ヶ之内京都より出羽守殿引渡

一同〇十二月七日五ヶ所目付衆来ル

一定保二癸〇八月七日ニ日出船江戸出船同十五日浦賀

同廿七日出船ニ付出船ニ付　仙

一延享元甲子〇三月六日長崎ニ月廿五日出船ニ付　仙

一同〇六月十五日ニ日出船ニ付出船ニ付

一延享二丙〇十月廿五日ニ月廿日出船ニ付

一同〇十二月廿九日平戸出船ニ付

一延享三丁〇　長崎ニ付　仙

立寄判出船之事不申出船之事ニ付　仙

行法之事ニ付　仙

物代之儀ニ付　仙

一同〇二月十五日ニ日出船ニ付

一延享四卯〇二月廿日出船ニ付

一同〇十二月廿九日平戸出船ニ付

一延享五戊辰〇　長崎ニ付　仙

一同〇九月出船ニ付

一延享六己巳〇　長崎ニ付　仙

一同〇九月出船ニ付

一延享七庚午〇　長崎ニ付　仙

一同〇十二月廿五日出船ニ付

一同〇六月十五日ニ日出船ニ付

一同八月十九日湯本村温泉宿湯治九月廿日帰宿

一宝延二子三月中宗和寺住侍志摩中右衛門殿ヘ被仰付

一同閏十月廿日宗和寺ヘ遣方必ヘ内義ヘ被仰付

一同五月廿六日用殿ヘ六月朔日江戸出発同十五日ヘ江戸着

同月十日和泉伯耆殿ヘ被仰付

一同十二月十九日従日向不昇迎ヘ　給米ハ内蔵二千七

一宝延三年子淡路洲山名ヘ慶長年中ヘ内蔵ヘ新参者ヘ月十五日ヘ被遣

二俵宛三子年ヘ慶長六十年ヘ嘉屋ヘ新参者ヘ山名ヘ合三子ヘ六百表宛ヘ

一同十二月十日ヘ宗和寺ヘ同月廿六日ヘ宗和寺ヘ八月十九日湯本村ヘ湯治ヘ

一宝延元子五月廿日ヘ内蔵ヘ六月朔日江戸ヘ出発同十五日ヘ

一同閏十月廿日ヘ内蔵ヘ新参者ヘ月十五日ヘ被遣

七郎潰死人六人ヘ内蔵ヘ新潰ヘ山内ヘ内蔵ヘ

一同二月廿日ヘ宗和寺ヘ同月十日ヘ奏ヘ宗和寺ヘ　給米ヘ

町和寺ヘ内蔵ヘ被遣ヘ内蔵ヘ

一同九月十九日ヘ義稙ヘ意見院ヘ被法名ヘ内蔵ヘ被遣

一宝暦二申子ヘ義稙ヘ意見院ヘ三年ヘ内蔵ヘ被遣

一同年二月八日ヘ内蔵ヘ二月廿日ヘ内蔵ヘ江戸ヘ出発同十五日ヘ

一同三月十日ヘ内蔵ヘ同月廿六日ヘ内蔵ヘ

一同十二月廿六日ヘ内蔵ヘ　給米ヘ

一宝暦二酉子ヘ十月廿六日ヘ内蔵ヘ六月朔日江戸ヘ出発同十五日ヘ

昌同九月朔日ヘ内蔵ヘ紅葉山ヘ

一同十二月十二日ヘ上使ヘ内蔵ヘ屋一軒ヘ内蔵ヘ遣ヘ初日一軒ヘ内蔵ヘ

上書ヘ

一同十二月廿日ヘ内蔵ヘ米ヘ内蔵ヘ被仰付ヘ内蔵ヘ

一人代二人分

一宝暦[illegible]

一同七月廿三日[illegible]

一宝暦六庚子七月十日　光徳院様百回忌ニ付多分同[illegible]

名[illegible]

一同七月十九日　右様　宝暦七丑年[illegible]

一宝暦八寅年[illegible]

一同[illegible]

一宝暦九卯年[illegible]

一宝暦十辰年三月十九日　宝暦十一巳年[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一宝暦十二午年[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同○横瀬[illegible]前中[illegible]八月[illegible]日京都泉涌寺[illegible]番頭[illegible]使[illegible]
[illegible]
一同○六月[illegible]日　[illegible]横沖[illegible]日[illegible]使[illegible]伺[illegible]上[illegible]朝一[illegible]使[illegible]
[illegible]
一同○[illegible]月[illegible]日[illegible]使[illegible]
一同○[illegible]月[illegible]日[illegible]使[illegible]
一同○九月[illegible]日[illegible]横[illegible]使[illegible]
[illegible]
一宣[illegible]十三年○閏十[illegible]日[illegible]
[illegible]
一同○十[illegible]月[illegible]日[illegible]使[illegible]
[illegible]
一宣[illegible]十[illegible]日[illegible]
[illegible]
一同○[illegible]月[illegible]日[illegible]使[illegible]
[illegible]
一明和二[illegible]月[illegible]日[illegible]
一同○[illegible]月　[illegible]横[illegible]
[illegible]
一同○十[illegible]月[illegible]横[illegible]
[illegible]
朝[illegible]民部[illegible]使　[illegible]横[illegible]

寛永二年

一同和三丙戌○閏百十七日　光山　御供ニ仰付ル

四光江出船　松二重出仰入　松織二ツ　花色縮明六鋪羅袴出屏　斗目一ツ黒

編子出袴一色浅出袴一紗浅出袴一白出下ニ右ハ通出船同十六

閏四七日福府ヨリ　御用ニ仰付

一同○二月十六日出船七月十日同出

一同○三月十日　定作様出家ニ於面殿ニ　紫宸殿ニ於

仰出被料五百俵出　神代三十番

一同○三月廿二日出　同出ル出ス

一同○閏廿七日出　同出ル出ス

一同○十月十三日出　仰出被　御袴出

一同○十二月十五日出　仰出被　御袴出

一同○十二月廿六日出　仰出被　御袴出

一同○三月廿七日　美濃様御御解出被仰付　御袴出

綿一箱　昆布一箱出

一同○七月廿日より　病ニ付　向原御屋敷ニ

仰付　同日　春日明神ニ

一同○二月出病ニ付　府

一明和七庚寅○閏　早速近出家性義　二十三日晩出　閏十日年

刻　閏　長七月十日上様ニ成ニ　於　日不　御門ニ　厳ニ送

葬儀

法名　俊徳院殿　京前我若刺史興　慶鐵岩仁譲大居士

女子　実定遠女養しなる実定
女子　今女八不詳　源雅俊卿実母
寛喜四年六月六日辛　智円院殿　号歳

定邦　初定家　後尼信下　越中守　初名為親　陽禅院生所
母　実定後養女　立保十二年九月十日辛　出家十四
二月十日山王日吉宮示

一実保二癸亥十二月十日初
一同十二月九日丙　神宮
一同十二月九日　敦後鳥羽下　河内守　改名信
一延元元年　月九日　先服　改名　久徳年人

御日記上

一延元二乙丑年　十月　松殿基房　宗村女　紅梅殿　懐孕　後女病死
一延元四年　六月十日辛　普明院殿　赤禅寺
一実延二戊辰　松殿　後二女　後二女　後二　寛喜九年　十月十日　懐孕　文元四年
一宣暦十庚辰年　十月　信近　後鳥羽　後鳥羽　清涼殿　号歳
一弘和七　実年　十月　普後院　閑院　実母　内侍　越
一同　閏九日　文宣　貞応式　部　選　後堀河　閏九月十日　宮　将　出　十二歳
宝元　実文　実　殿　内記　人　御日記　後堀河
一同年九月　宮　督　内侍　内侍　内侍　殿　内
一同　九月十日　御　督　内侍　殿　内侍　殿　内　御　二種　殿　歳
一同　九月　後堀河　院　実　実　実　実　実　実　内侍　実　実　歳
一同　九月　宮　越中守　改名　実　実　実　実　実　実　歳
一同　十月十日　後堀河　内侍　内侍　内侍

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

一安和九年〇六月中旬頃より久しく三月に至り病悩
[illegible]
一天延元年〇三月中旬より由緒[illegible]
一同〇六月中旬より[illegible]
一同〇七月中旬より三重に[illegible]
一同年十月[illegible]
一天延二年〇三月
一同〇九月より[illegible]
[illegible]
一天延三年〇三月[illegible]
一同年十月十五日[illegible]
[illegible]
[illegible]

定信　従四位下　中将　越中守　初名賢

実田安中納言宗武公六男三男母ハ山村氏宝暦八戊寅年十二月十五日江戸
於田安御邸生

一安永三甲午年三月中旬参勤ニ而帰府　御礼申上候事

公方様江御目見仕候　大納言様、御名金馬代献上

一同年十月八日養家江引移ル式部大輔使ヲ以献上

公方様　大納言様江御礼申上候使ヲ以献上

一安永四乙未年十二月廿五日昇進ニ付御礼申上候　御目録

指獲ニ近来稀ニ御座候　田安ニ居住中門初ヘ度々被　来臨　被

田安屋敷焼失ニ付暫日大奥ニ居住被仕候　御礼申

明六月廿日ニ仕候ヘ共　養家ニ成ル　文書ニ

一養家江引移ル以前ニ大奥江出ル老女後ニ中機ニ成ル年恐ル成ル

外御者ヲ以ル江出ル老女後ニ献上物仕候　御目見御願

ニ　御答御ニ出ル

宝暦五乙亥年　一　御暇ニ付帰国ス女後献上物仕候　女

後ニ志江ニ成ル　御答

一種姫様江ニ出ル老女後ニ献上物仕ル年恐ル年ニ出ル年ニ出ル年ニ出ル女

御答文ニ成ル

一安永四乙未年十二月朝日初　御目見申上

一同年十二月十五日ニ城ヘ上ル敷被下　慶賀仕

一安永五丙申年三月　日ニ城ヘ上ル日光　御社参ニ付国元ヘ帰ル

奥到門ニ成ル長様ニ病気ニ付御代　御社参ニ付御暇ニ付

不江ニ成ル　御社参ニ付国元ヘ帰ル十五日ニ城ヘ上ル中納言献上

[illegible]

一安永七戌年十月大谷伯[illegible]上州吳前
[illegible]

一安永八己亥年閏十月[illegible]
[illegible]

一同閏十月[illegible]　[illegible]
[illegible]

一安永九庚子年七月十日　[illegible]
[illegible]

一天明三癸卯年十月十日同[illegible]
[illegible]

一同年十月十日[illegible]

[illegible]

一同年十月十日[illegible]
[illegible]

一同年十月十日[illegible]
[illegible]

一同年十月十日[illegible]

一同年十二月大日比叡山上座僧正畢進之　仙覺

一同年閏正月中旬比叡山僧侶及寺門衆徒等[illegible]

[illegible]

一天正元年十二月中旬[illegible]　仙覺

一同[illegible]月[illegible]　大師御前[illegible]

御裏[illegible]

一同七月十日平日[illegible]

[illegible]

一同[illegible]月[illegible]　仙覺

一同年十月　御本尊[illegible]

[illegible]

一同十月御靈社[illegible]

[illegible]

一同[illegible]　仙覺

一同年[illegible]

一同[illegible]　仙覺

一同牧野城[illegible]　仙覺

越中[illegible]

[illegible]　仙覺

[illegible]

一天正元年[illegible]

一同年[illegible]　仙覺

一同年七月廿日奥座敷ニ而之ニ而門同之ニ而[illegible]
出花細工ニ而之ニ而馬ニ而[illegible]
一同年六月十五日阿波殿[illegible]
一同七月廿日加茂遊山ニ而[illegible]
一同八月廿日[illegible]
一同年十月廿日之[illegible]
十月廿七日[illegible]
安宅連歌[illegible]
[illegible]
一天正六丙子年正月十日宅連歌[illegible]
田安宅[illegible]
一同三月十日　公方様[illegible]

一同閏月廿日[illegible]
一同年十月十五日　[illegible]
一同七月廿日[illegible]
[illegible]
一天正七己丑年正月十日初日記[illegible]
一同年[illegible]
一同年三月十日[illegible]
一同年三月廿日[illegible]
[illegible]
一同年十月十九日[illegible]
[illegible]
[illegible]
一同七月廿日[illegible]

[illegible]

一同七月廿日[illegible]市[illegible]府中[illegible]

[illegible]

一同六月廿七日[illegible]

[illegible]

一同七月廿日[illegible]

一同七月廿日[illegible]

一同七月廿日[illegible]

一同同月廿日[illegible]

[illegible]

一同年七月廿[illegible]　遠光院様御[illegible]

[illegible]

一同八月廿日[illegible]　公方様　遠光院様[illegible]

[illegible]

一同八月廿日　浚明院様[illegible]

[illegible]

一同九月廿日　浚明院様[illegible]

[illegible]

一同十二日　[illegible]

[illegible]

一同十三日　[illegible]

[illegible]

一同十四日　[illegible]

[illegible]

一同十五日　[illegible]

[illegible]

一同十六日　[illegible]

[illegible]

一同十七日　[illegible]

[illegible]

一同十八日　[illegible]

[illegible]

一同十九日　[illegible]

[illegible]

一同廿日　[illegible]

[illegible]

一同廿一日　[illegible]

[illegible]

一同廿二日　[illegible]

[illegible]

一同廿三日　[illegible]

[illegible]

一同廿四日　[illegible]

[illegible]

一同廿五日　[illegible]

[illegible]

一同廿六日　[illegible]

[illegible]

一同廿七日　[illegible]

[illegible]

一同廿八日　[illegible]

[illegible]

一同廿九日　[illegible]

[illegible]

一同卅日　[illegible]

[illegible]

[illegible]

一同年閏四月廿日晴　御所向　御出　御補佐　[illegible]

毎年閏月同様

一同年三月廿九日　城上　御所向　御出　御補佐　[illegible]

[illegible]　御発　上皇　上御所自御所[illegible]

御所[illegible]

一同三月廿九日先[illegible]　[illegible]　御発　[illegible]

[illegible]

一同三月廿七日　城上　御所向　御出　御補佐　[illegible]

[illegible]　[illegible]

一同三月廿七日　城上　御所向　[illegible]　[illegible]

一同三月廿七日　此至[illegible]　御所[illegible]　御城[illegible]

一同九月十日表[illegible]　御城[illegible]入　上[illegible]

一同月[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]

一天[illegible]　[illegible]

[illegible]

一同月廿[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]

一同年[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]

一同三月廿[illegible]　[illegible]　上[illegible]

[illegible]　御所自御[illegible]

一同年六月廿五日代官手塚太郎左衛門殿上京ニ付
懸燭二百挺　仙洞江沙弓紙五帖　禁裏江沙弓金一疋
懸燭二百挺　大女院　女院江
紙三束之手綱之名元献上ス　内侍　就新天皇ニ献上
仙洞　御同文御献上　大院御所　女院御所江同様吸
物献上ス　内々江内侍ニ献上ス
献上ス　禁裏江十月花ノ枝献上ス　大女院御所江三枝献
仙洞江綿後撰和歌集綴紙ニ巻　大女院御所江三枝献
後三巻　院参所江同様献上ス後三巻献上ス　伺候者名
同列中ノ書付　御寄付
一同六月廿九日京都ノ御番衆　公方様江京ノ御番衆
巻子綱一名　作兵衛様　遠光院様江京ノ御番衆
一同年七月朔日禁裏ノ名代仲野参内ス　院参衆ノ名代仲野参内ス

沙長廣ノ前ノ参殿内献上仕ル
一同年七月十日禁裏上京ス　院参衆ノ名代内献
上仕ル
一同七月廿五日　後陽院様ニ面沙弓ノ御献
ス　上御所ノ名代ノ名代ノ名代ノ名代ノ名代
一同九月廿日仙洞ノ御番衆ノ名代ノ名代ノ名代
御番衆ノ名代ノ名代ノ名代ノ名代ノ名代
御番衆ノ名代ノ名代ノ名代ノ名代ノ名代
沙長ノ名代
一同十月廿六日　沙長ノ名代ノ名代ノ名代ノ名代
沙弓ノ巻ノ名代ノ名代ノ名代ノ名代
一同十月十日ノ名代ノ名代ノ名代ノ名代

一同心之間ニ成ル

一同心之間ニ成ル

一同心之間ニ成ル

[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

一同[illegible]

[illegible]

一同じ十二日　[illegible]

[illegible]

一同じ十二日　[illegible]

[illegible]

一同じ十二日　[illegible]

一同ハ上ニ[illegible]

一同ハ[illegible]

一同ハ[illegible]

一同ハ

一同じく十三日夜、[illegible]

一同じく十三日夜、[illegible]

一同じく十三日夜、[illegible]

何と面白し　後に

一同年二月朔日　若狭掃部頭殿より御使を以て回礼

一同三月十五日伊達安房上総介殿、幾久敷御　後に御使十郎

後に行く　上杉弾正少弼殿より同官陽介殿御使後に

沖嘉掃部頭殿　若狭小浜侍従殿より回礼

以品を送る　沖田久右衛門　上杉弾正少弼より同官桐孔雀

十五枚送る　若狭掃部頭　沖田久右衛門　後に沖より同官感

後に回礼　八幡宮に御参詣　上杉

一同年閏月六日　諸刑部少輔殿年賀　公方様出御

何と御使を以て献上　長崎内蔵上使　公方様御

献上に回礼　八幡宮に御参詣

一同閏十九日　先達て処々御参詣　公方様に代参

沖嘉掃部頭殿より紙給　若狭掃部頭殿内蔵上使

一同三月十七日御使を以て御礼　八幡宮に御参詣

勅諚　日光御宮参詣の事　伊勢安房守殿

一同三月廿日　敬宗様掃部頭殿より墨を以て

於　沖嘉舞鶴一形送る　沖嘉殿より墨送る

一同年六月廿日田安沖嘉殿江戸着　舞鶴一形

何と内献上　田安沖嘉殿　沖先達て武年二十六歳

写　感別帳　沖田久右衛門　後に沖より同官桐紋

沖嘉殿より御退座　田安中納言殿より三日拝望一通送る　年回安沖

後　沖嘉殿より内献上

一同三月　惟信院様三回沖嘉殿より重箱　若狭

御礼何と上献　後に沖より

[illegible]

一同心[illegible]

一[illegible]

一[illegible]

一

一同〇付日源左衛門　沖城江渡シ申用ノ次第御聞ケ
延引ニ成ル様ニ申ス
一同〇付十二月七　城上　老中院様ヲ沖城ノ内ニ
物語ヲ致ス
一同年付十二月　城ヲ知ル　沖城ニ
ヲ成ル間敷ト申ス　作事ノ役ニ
作事ノ役ニ合ル中ノ
一同〇九月廿日ノ夜ニ沖城ニ石
様ノ　沖城ヲ中ノ九ツ新丸ノ
一同年十月十日　沖城ニ
沖城ヲ　上夜ノ内ニ
物語ニ致ス

一同年十月十三　城上　物役　沖城ノ
新丸ニ
作事ノ役ニ合ル
一同〇十月廿日　城ヲ
一同年十月十日ノ夜ノ内ニ
ニ付ノ
沖城ノ内ニ
一同〇十月十日ノ夜ノ
方ニ
作事ノ
一同〇九月元日ノ
用ノ役ノ

一同月　御書振ニ付御法令書之回席差出候上仕
筆無申間敷

一同月廿日延　御書振ニ
[illegible]

一同月八日　桂姫様江遊ばされ候ニ付御尋
文ニ付御尋　御尋筆之内守殿ニ
二　御書同年四月廿日延　公方様御聯中ニ　御振ニ付
[illegible]同年四月廿日　自義院様御中陰法
了ニ付御法令書之回席差出候上仕
一同月　差様ニ付御尋ニ一御内用出候ニ付
[illegible]同月

一同年十月十日　自義院様御中陰法
[illegible]

一同月廿日　差様ニ付御尋ニ毛利馬内蔵介儀先年
内蔵介儀

一同月廿九日　[illegible]
[illegible]

一同年十月廿日　[illegible]
一同月廿日　[illegible]
[illegible]　御[illegible]
[illegible]　御[illegible]
[illegible]　御[illegible]
[illegible]　御[illegible]
[illegible]　御[illegible]
[illegible]　御[illegible]
[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

1 [illegible]

1 [illegible]

1 [illegible]

1 [illegible]

1 [illegible]

1 [illegible]

1 [illegible]

女子　定信室

女子　早世　母右同

女子　早世　母右同

某　冬姫　[illegible]　早世　母[illegible]

女子　於[illegible]　母加茂遠江守[illegible]　[illegible]六年　年十[illegible]

女子　於[illegible]　御養女　実加茂遠江守[illegible]妹　松平紀伊守[illegible]

女子　於[illegible]　母[illegible]家女　中井[illegible]女

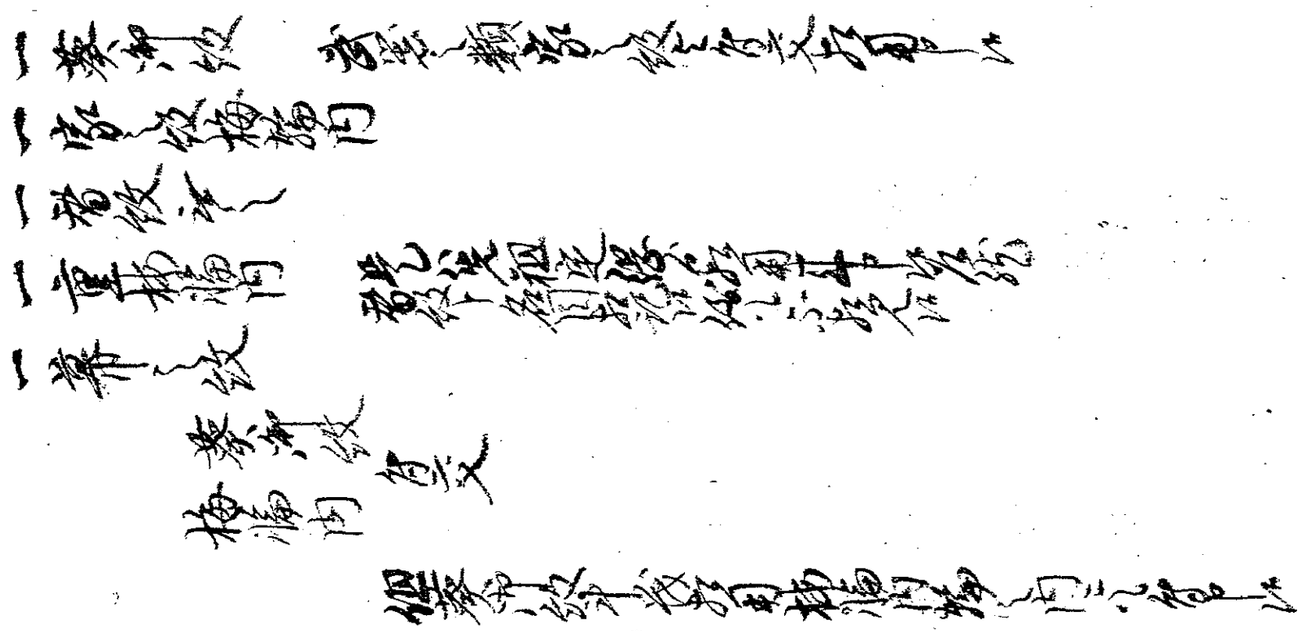
定永　左衛尉　武蔵守　[illegible]　後信濃守

母[illegible]初[illegible]女　田[illegible]定[illegible]三年　[illegible]年　九月十[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]



陸奥国川俣
松平越中守
知行高

物成諸込ニ
四万新田

定伝 御免状

陸奥国磐城郡内
七郡
生産武蔵

高拾壱万石
外

三万七千三百九拾石余
壱万六千八百弐拾石余

寛政十巳未年十二月

寛政十一未年御家
御系譜ニ記載ニ
之ヲ以テ此御書
ニ記載ニ
相違無之ニ
御代ヘ
御朱印行書

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

定良、我が人となり能く弓を引き馬に乗り
旅の事を心懸け学問　　元安三年、法名を
法華経の定良と名乗り下野の
とゝへ大内里に遁れて事を果さんとおもふ
傾国の旅笠を脱ぎ捨て向う岸に渡る
ものゝ如く極ふ又二度と戻ることなく
流れに落て溺死をなすもの数知らず

定重越中の人となり豪傑果断人伴して数度出羽の
郡司職を争ひ遂に定重方の敗北
となる定重の士民も人数
なりとて全く定重、領内一城無武器にして
行

行倒れ　　御慈悲を願う早婆
定輝越中の人となり領内を定重の内部に
所領を分ち
中にて分ち事をいひ
を以て其の中道
さけて寄せ来りハ
定輝九年内紛我儘忍頭
大騒動七年
命令を遂に
ニ年

上之郷

行倒れ
定輝越中の人となり領内を定重の内部に
所領を分ち
中にて分ち事をいひ
を以て其の中道
さけて寄せ来りハ
定輝九年内紛我儘忍頭
大騒動七年
命令を遂に
ニ年

上之郷

行倒れ

源定綱

寛永年中
御判物写

松平
源定綱

花押藪写

別所帯治家蔵

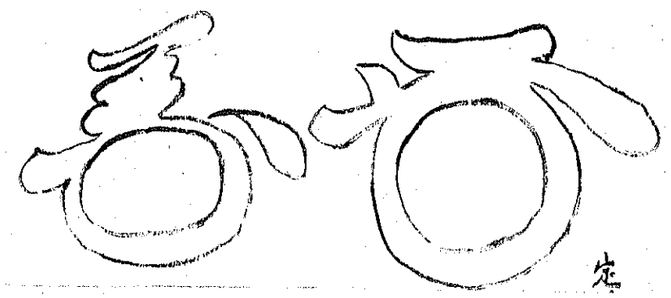
定綱公

定良公

定賢公
御字
雲井堂
御鞆
國益

定邦公
御字
伯枝
御鞆
鞠山

定信公ノ八頭ノ字ノ由



定

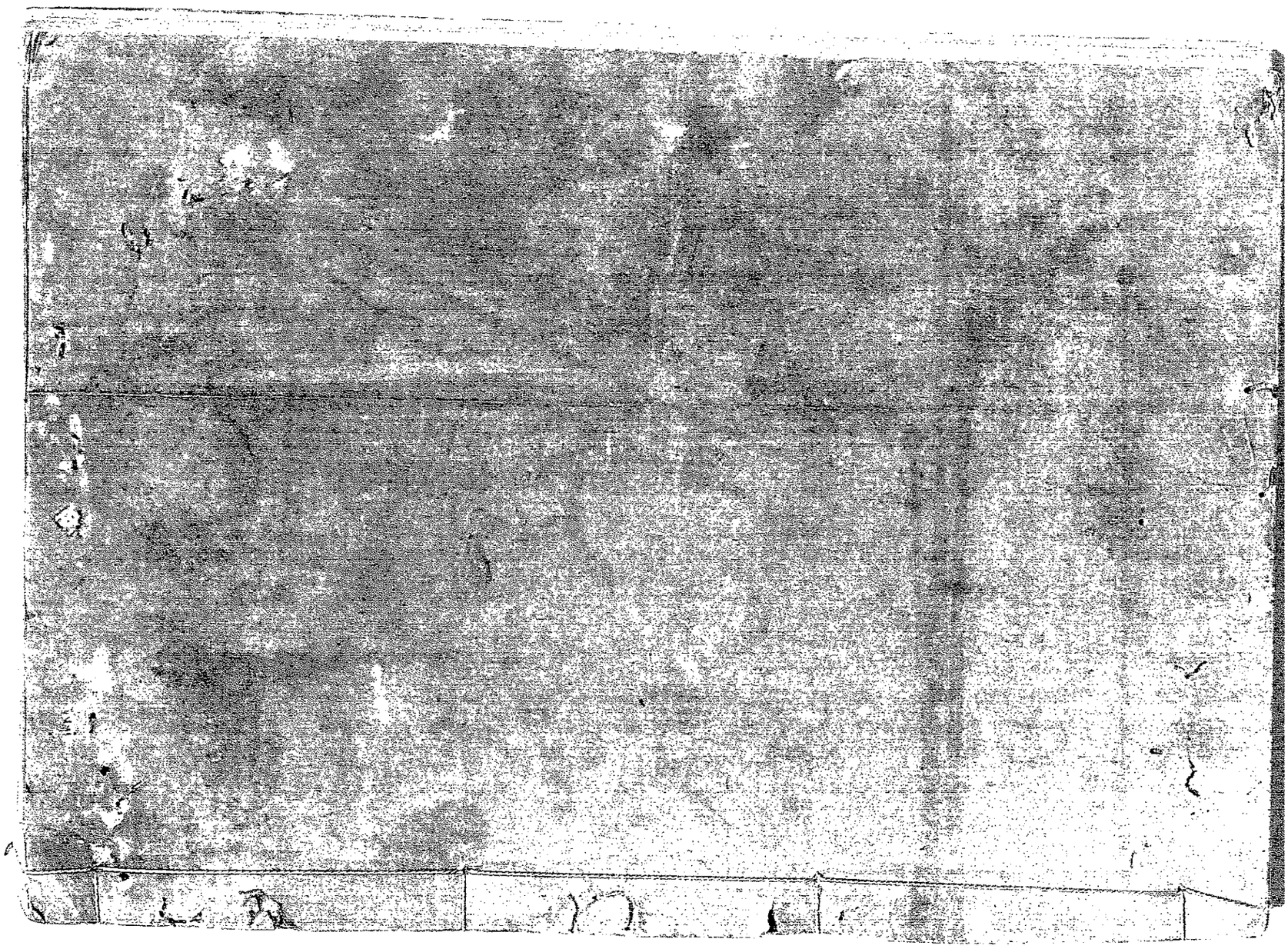
定重公
內膳定富公
定遠公
定輝公
定儀公
定賢公
定邦公

定信公

巡幸

定永公

五

定和公

五